

科目ナンバリング		U-LAS20 10001 SB48					
授業科目名 <英訳>	英語リーディング ER37 1M4 English Reading			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 谷口 一美		
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2026・後期	曜時限	水2	配当学年	1回生	対象学生	全学向
[技能領域]							
アカデミックリーディング							
[授業の概要・目的]							
この授業では、英語リーディング・スキルの習得と向上を目的とする。学術的文体の英文を精読・多読し、構文や文法を把握すると共に、著者の意図を適正に解釈する力を身につけ、英語による議論の構成を学習する。							
[到達目標]							
学術の英語テキストを読解し、著者の主張を正確に理解すると共に、その内容について主体的に考察を深めることができるようになる。							
[授業計画と内容]							
この授業で扱うテキストは、社会言語学の第一人者であるDeborah Tannenによる著作である。会話スタイルや対人関係の志向性に関するジェンダーの相違に焦点を当て、その相違が職場においてどのような問題を引き起こし得るか、豊富な具体によって示されている。医療の場においてもコミュニケーションは重要であり、本文でも医療従事者の事例が取り上げられている。また、学生生活でも当てはまる事例が豊富に扱われており、身近な問題として考えることができる。卓越した書き手である著者による文章は、学術書としての論理性と巧みな表現に富んでおり、大学生の英語学習には最適である。この授業では、Chapter 2を読み進める予定。							
第1回：Introduction to Chapter 2 第2-5回：Saying "I'm sorry" when you're not 第6回：Taking blame and influencing people 第7回：中間テスト 第8回：Giving criticism 第9-10回："Thank you for nothing!" 第11-13回：Ritual fighting 第14回：Giving praise 第15回：期末テスト 第16回：フィードバック							
各回、指定の範囲について小テストを実施する。 受講者によるプレゼンテーションにより、内容および英文解釈を確認していく。							
[履修要件]							
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。							
[成績評価の方法・観点]							
5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。 以下の割合で、総合的に評価する。							
----- 英語リーディング ER37(2)へ続く -----							

英語リーディング ER37(2)

- ・小テスト、中間テストおよび期末テスト：80%
- ・平常点: 20%

詳細は初回授業時のガイダンスで説明する。

[教科書]

Tannen, Deborah 『Talking from 9 to 5: Women and Men at Work』 (Shohakusha (松柏社)) ISBN:978-4-88198-473-4

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学修 (予習・復習) 等]

- ・授業で扱う範囲について、英単語や文法事項をはじめとする予習は必須です。
- ・1つのテーマに関するテキストを連続して読み、その論旨を把握するためには、内容の理解を積み上げていく必要があります。それまでに扱った内容を随時振り返りながら読み進めて下さい。

[その他 (オフィスアワー等)]

[主要授業科目 (学部・学科名)]